

女王は権力者の孤独を知り、
自らのパワーを見出す。
女の愛としての支配欲のかたちが、
時代を超えて逃れがたく
見据えられている。

— 三浦瑠麗 (国際政治学者)

女の愛は、駆け引きと嫉妬で出来ている！
滑稽なる人間模様は、
笑った後に切なさを残して出色！

— 石川三千花 (イラストレーター)

私達が知らなかった歴史の裏面を演ずる
三大女優の演技は必見。
特に「ラ・ラ・ランド」と全く異なった
キャラクターを見せたエマ・ストーンは見事。

— 桂由美 (ブライダル ファッションデザイナー)

子供のまま大人に成った孤独な女王を巡って
二人の女性の恋愛にも似た、情念と駆け引きと嫉妬。
あなたの中に眠る感情がほとぼしる、
美しすぎるほどの強い映画。

— 高見恭子 (タレント、日本fashion協会映画推薦委員)

時代といい境遇といい、
女性という以外、これほどまでに
接点がないにもかかわらず
リアリティを感じるのには三人の女優たちの
プロフェッショナルな思い込みのなせるわざ。

— 甲田益也子 (モデル、歌手、女優)

哀しい権力者も、
影で全てを操るフィクサーも、
才覚だけでの上がる汚れた英雄も、
みんな華麗なドレスに身を包んでいる。
ビジュアルにもストーリーにも
バンクな隠し味があって、
それがまた、たまらない。

— 山崎まどか (コラムニスト)

刺激的な女優たちが謀る悪巧みや誘惑やマウンティングを
サンディ・ハウエルによる華麗な衣裳が手助けする。
アン女王時代の宮廷衣裳がサディスティックに蘇っていて、斬新！

— 中野香織 (日本文学)

女性の強さ、弱さ、賢さ、愚かさ、
したたかさ、優しさ等、
あらゆる感情に溢れた素晴らしい映画です。
それらを表現している
女優陣の演技も圧巻です。

— 小沢真珠 (女優)

優雅な宮廷で繰り広げられる
エキセントリックな世界。
ダイナミックな音楽、スピーディーな展開、
そして視覚を楽しませてくれる見事なファッション。
特に長いカールのカツラの男たちの
ナルシストでエレガントなスタイルが印象的。

— コシノジュンコ (デザイナー)

各界を彩る女性の皆様から絶賛の声!